

試験研究成果普及情報

部門	経営	対象	普及
<p>課題名：北海道の輪換畑を利用したイチゴリレー苗の生産技術 9. イチゴリレー苗の生育及び委託料に関する利用者評価</p>			
<p>[要約] イチゴリレー苗による果実収量・品質、成り休み程度は自家苗と同等以上で、リレー苗の普及を図るには、その委託料の上限は1株当たり45円前後と推定でき、リレー苗は育苗リスクの分散を図る上で大きな意義がある。</p>			
<p>キーワード（専門区分）経営（研究対象）野菜類 - イチゴ （副キーワード）リレー苗、委託料、利用者評価、育苗費</p>			
<p>実施機関名（主査） 農業総合研究センター 企画調整部 経営調査室 （協力機関） 安房農業改良普及センター野菜科 （実施期間） 2000年度～2002年度</p>			

[目的及び背景]

北海道栗山町の生産組合に生産委託したイチゴリレー苗の利用者に行ったアンケート調査（平成12～14年度）や自家苗育苗費調査からリレー苗の評価を行い、継続的に千葉県内で利用されるリレー苗の委託料を推定する。

[成果内容]

1. リレー苗は自家苗と比較して到着段階での「大きさ」、「苗質」は概して良い評価ではないが、「成り休み程度」、「収量」、「果実品質」は同程度以上の評価が多い（表1）。
2. 自家苗よりリレー苗の方が増収とした回答は、それ以外の回答と較べて、評価項目の「苗の到着日」、「成り休み程度」で、良い評価割合（好評割合）が明らかに多い。一方、減収したとする回答で、評価項目の「苗の大きさ」、「苗質」で悪い評価割合（不評割合）は、明らかに多い。これらの評価項目は収量を左右した要因と考えられる（表2）。
3. 各年度ともリレー苗委託料について約半数以上が満足度として「普通」の評価をしている（表3）。また、委託料について不満を示す回答は、それ以外の回答と比較して、評価項目の「苗の大きさ」、「苗質」、「収量」、「果実満足度」で、不評割合が明らかに多く（表4）、委託料満足度の結果は信頼できると考えられる。これらのことにより、その年の委託料を勘案してリレー苗の普及を図るには、委託料上限は1株当たり45円前後と推定する。
4. 自家育苗費は1株当たり29～57円と育苗方式で差があり、育苗費が高いほど病虫害発生等のリスクが少ない。リレー苗は炭疽病発生等のリスクがない苗確保手段であり、自家苗の育苗費と較べても、45円以下の委託料であればリスク分散を図るメリットは大きい。

[留意事項] 調査期間のリレー苗(段ボール箱入りで無仮植の切り離されてない形態)をもとにした結果であり、リレー苗の形態により結果は異なる。

[普及対象地域] 安房いちご苗委託組合

[行政上の措置]

[普及状況] 本成果は委託料決定の根拠の一つとされている。

[成果の概要]

表1 リレー苗の生育等に関する利用者の評価

評価項目	評価					無回答	計	
	1 (良い)	2	3 (同じ)	4	5 (悪い)			
	好評			不評				
到着段階での評価	苗の到着日	18	11	48	20	0	4	100
	苗の大きさ	4	14	38	29	11	5	100
	苗質	7	9	39	29	11	5	100
生育評価	成り休み程度	20	25	36	11	4	5	100
	うどんこ病発生	9	16	38	23	13	2	100
	ダニ類の発生	9	20	45	20	2	5	100
収量・品質評価	収量	7	29	32	21	4	7	100
	果実満足度	7	29	41	20	0	4	100

注1 平成14年度結果、12、13年度もほぼ同様な傾向。

注2 苗の到着日は北海道から輸送されたリレー苗を農家に引き渡した日。

注3 生育評価、収量・品質評価は自家苗との比較。

表2 リレー苗の評価項目の評価（好評、不評）と「増収」「減収」の関係

評価項目	好評割合			不評割合		
	増収	非増収	p値	減収	非減収	p値
	回答	回答		回答	回答	
苗の到着日	53	19	0.04	21	19	1.00
苗の大きさ	33	13	0.18	71	29	0.01
苗質	33	10	0.09	79	26	<0.01
成り休み程度	78	35	0.01	31	6	0.06
うどんこ病の発生	42	19	0.13	50	32	0.40
ダニ類の発生	41	25	0.40	14	29	0.49

注1 平成14年度結果、有効回答のみの集計。

注2 好評割合は表1の各評価項目の評価1、2の回答割合、不評割合は評価4、5の割合。

注3 p値は実数値によるカイ2乗検定結果(Yatesの補正後)。太字は有意差(有意水準5%)があることを示す。

表3 リレー苗の委託料満足度

年度	委託料 (消費税込み)	委託料満足度					計
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足	
12	39.90	6	38	50	6	0	100
13	45.15	0	8	58	17	17	100
14	45.15	6	25	61	6	3	100

注1 「本年のリレー苗の苗の購入単価は？」の質問に対しての「不満」～「満足」の5段階評価の割合

表4 リレー苗委託料「不満」回答とそれ以外の回答の各評価項目の不評割合

評価項目	委託料「不満」回答	委託料「非不満」回答	p値
	%	%	
苗到着日	40	13	0.07
苗の大きさ	80	28	<0.01
苗質	73	31	0.01
収量	57	14	<0.01
果実品質	14	11	1.00
成り休み程度	29	11	0.26
うどんこ病の発生	47	32	0.47
ダニ類の発生	20	22	1.00

注1 平成14年度結果。

注2 委託料「不満」回答は、委託料満足度についての5段階評価の「不満」と「やや不満」の回答。委託料「非不満」回答は、それ以外の回答。

注4 不評割合は表1の「不評」の割合。

注5 p値は表2と同じ。

[発表及び関連文献]

第42回試験研究成果発表会資料(経営経済部門)

[その他]

平成12年度試験研究要望課題(提起機関:安房農業改良普及センター)

緊急技術開発促進事業「北海道の輪換畑を利用したイチゴリレー苗の生産技術」